

### 姿を現したり消したりする砂洲

3月から10月にかけて、指宿市と知林ヶ島の間にある錦江湾には800mの砂洲が現れます。これは毎年、南風に吹かれた砂が北から来る波とぶつかる場所に形成されます。そして風向きが変わる11月から2月の間は、砂洲は消えます。3月から10月の間でも、砂洲の出現はつかの間です。砂洲が出現するのは一度につき5時間に過ぎず、時には1時間しか出現しないこともあります。

知林ヶ島に吹く心地良い香りの潮風と砂洲は、環境省より日本のかおり風景100選に選ばれました。

### 砂洲を安全に楽しむために

砂洲は満潮や特定の気候条件下では海の下に隠れます。渡るには20分ほどの時間を要しますので、時間に余裕を持って田良岬に戻ってこれるよう、砂洲を渡る時間を慎重に計ってください。

知林ヶ島を囲む海では潮の流れが強くなっています。遊泳や指定時間外の砂洲渡りは厳禁です。

また、近くでヒョウモンダコが目撃されていますので、ご注意ください。こちらの生物を見分ける特徴はその独特な黒と青の斑紋です。猛毒をもつため、常に十分用心してください。

尚、知林ヶ島にはお手洗いや飲料水はありませんので、ご了承ください。

今日、砂洲が消える時刻はおよそ\_\_\_\_\_です。

\_\_\_\_\_までに必ず島までお戻りください。

干潮時に関しましては、\_\_\_\_\_までお越しいただくか、  
指宿市観光課（0993-22-2111）までお電話ください。